

【なかまの杜】 児童発達支援評価表 《保護者向け》

2023年度

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	11	2			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか。	10			3	
	③	活動場所は、本人に分かりやすい環境になっているか。また障がいの特性に応じ、設備等はバリアフリー化や情報伝達などの配慮が適切になされているか。	12			1	
	④	生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもの活動に合わせた空間になっているか。	12	1			
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか。	13				
	⑥	児童発達支援計画（個別支援計画）には、「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す項目が、具体的な支援内容で設定されているか。	13				
	⑦	児童発達支援計画（個別支援計画）に沿った支援が行われているか。	12				
	⑧	活動プログラムが、固定化されず工夫されているか。	12				
保護者への 説明など	⑨	運営規定、利用者負担などについて、丁寧な説明がなされたか。	12			1	
	⑩	児童発達支援計画（個別支援計画）のねらいや支援内容など、丁寧な説明がなされたか。	12				
	⑪	保護者に対して、学習会や発達相談など、家族支援を行っていたか。	10	2		1	
	⑫	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか。	11	2			
	⑬	定期的に、保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか。	11	1			
	⑭	親子イベントや保護者学習会など、保護者同士が交流できる場を設定し、支援しているか。	11				
	⑮	保護者からの申し入れや要望、相談などの申し入れについて、対応の体制が整備されているか。また、相談や申し入れの際に迅速かつ適切に対応されているか。	12			1	
	⑯	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	12	1			
	⑰	定期的に会報やホームページなどで、活動の予定や行事予定、連絡事項や自己評価などを発信しているか。	13				
	⑱	個人情報の取り扱いに十分注意しているか。	12			1	
非常時の 対応	⑲	緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、訓練等を行っているか。	12			1	
	⑳	非常災害の発生に備えているか。	12			1	
満足度	㉑	子どもは通所を楽しみにしているか。	11	1		1	
	㉒	事業所の支援に満足しているか	12	1			

《自由記載》

- ・家ではできないあそび、つむぎ体操をととても楽しんでいます。
- ・振り返りシートで様子などをしっかりと伝えて頂き、今の様子と家での様子の比較ができて助かっています。
- ・教室に通い出してから腰座りもしっかりしてきました。自宅でもお座りやうつぶせの練習をがんばっています。
- ・イベントに兄弟姉妹も一緒に参加できてとてもうれしかったです。
- ・毎回子どもが楽しく取り組めており、大変感謝しております。
- ・教室に居続けられない時は、個別に対応して頂いているおかげで、つむぎ教室が安心できる場所であることを子どもも感じているようです。以前は表情の乏しかった子が今では大人を笑わせるほど面白い子に成長しました。たくさん愛情をかけて療育してくださり、ありがとうございました。

《保護者の皆様へ》

○この児童発達支援評価票は、児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者の方に、年に1回、事業所の評価をしていただくものです。評価の結果を分析・改善していくことで、さらにより良い事業所をめざしていきたいと思っております。お忙しいと存じますが、ご理解とご協力をお願い致します。

○ご記入方法は、「はい」「どちらともいえない」「いいえ」「わからない」のいずれかに○をご記入して頂くとともに、「ご意見」についてもご記入ください。
なお、この評価票の結果は後日集計し、お知らせいたします。同時に、後日情報公開としてHPに掲載いたします。

【マック】 児童発達支援評価表 <<保護者向け>>

2023年度

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている。	14				
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか。	10	1		3	
	③ 活動場所は、本人に分かりやすい環境になっているか。また障がいの特性に応じ、設備等はバリアフリー化や情報伝達などの配慮が適切になされているか。	14				
	④ 生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもの活動に合わせた空間になっているか。	14				
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか。	14				
	⑥ 児童発達支援計画（個別支援計画）には、「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す項目が、具体的な支援内容で設定されているか。	15				
	⑦ 児童発達支援計画（個別支援計画）に沿った支援が行われているか。	13			1	
	⑧ 活動プログラムが、固定化されず工夫されているか。	14			1	
保護者への説明など	⑨ 運営規定、利用者負担などについて、丁寧な説明がなされたか。	14				
	⑩ 児童発達支援計画（個別支援計画）のねらいや支援内容など、丁寧な説明がなされたか。	14				
	⑪ 保護者に対して、学習会や発達相談など、家族支援を行っていたか。	14				
	⑫ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか。	12	1			
	⑬ 定期的に、保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか。	12	2			
	⑭ 親子イベントや保護者学習会など、保護者同士が交流できる場を設定し、支援しているか。	13	1			
	⑮ 保護者からの申し入れや要望、相談などの申し入れについて、対応の体制が整備されているか。また、相談や申し入れの際に迅速かつ適切に対応されているか。	12			2	
	⑯ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	13			1	
	⑰ 定期的に会報やホームページなどで、活動の予定や行事予定、連絡事項や自己評価などを発信しているか。	11	1		2	
	⑱ 個人情報の取り扱いに十分注意しているか。	12	1		1	
非常時の 対応	⑲ 緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、訓練等を行っているか。	10	1		3	
	⑳ 非常災害の発生に備えているか。	13	1		4	
満足度	㉑ 子どもは通所を楽しみにしているか。	10	2		1	
	㉒ 事業所の支援に満足しているか	13				

《自由記載》

- ・情報交換の場として、保護者同士でフリートークできる機会があれば嬉しいです。
- ・歌が大好きなので、活動でやっている体操や歌を家族内でもやってくれます。とても楽しそうにしています。
- ・子どもがつむぎ子ども教室が大好きなのでとてもうれしく思います。
- ・通所してから工作が大好きになり、家でも画用紙やハサミやテープで色々な物を作っています。
- ・子どもが毎日「今日はつむぎ教室ある？」と聞いてくるほど大好きです。
- ・家ではできない体験をさせてもらっており、それが成長というかたちに表れていると感じています。
- ・子どもの状態に合わせて柔軟に対応して頂き感謝しています。
- ・この一年で運動面が成長し、発語や社会性、手先の器用さがかなり成長しました。
- ・お友だちとの活動も嬉しそうにしているため、集団活動のメリットがかなりあると感じています。

《保護者の皆様へ》

○この児童発達支援評価票は、児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者の方に、年に1回、事業所の評価をしていただくものです。評価の結果を分析・改善していくことで、さらにより良い事業所をめざしていきたいと思っております。お忙しいと存じますが、ご理解とご協力をお願い致します。

○ご記入方法は、「はい」「どちらともいえない」「いいえ」「わからない」のいずれかに○をご記入して頂くとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

なお、この評価票の結果は後日集計し、お知らせいたします。同時に、後日情報公開としてHPに掲載いたします。

【ともだちの山】 児童発達支援評価表 <<保護者向け>>

2023年度

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている。	12				
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか。	10			2	
	③ 活動場所は、本人に分かりやすい環境になっているか。また障がいの特性に応じ、設備等はバリアフリー化や情報伝達などの配慮が適切になされているか。	12				環境はとても整っていると 思います。
	④ 生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもの活動に合わせた空間になっているか。	12				いつもきれいなイメージ があります。
適切な支援の 提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか。	12				
	⑥ 児童発達支援計画（個別支援計画）には、「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す項目が、具体的な支援内容で設定されているか。	12				
	⑦ 児童発達支援計画（個別支援計画）に沿った支援が行われているか。	12				
	⑧ 活動プログラムが、固定化されず工夫されているか。	10			1	毎回色々なことをやっ てくれます
保護者への 説明など	⑨ 運営規定、利用者負担などについて、丁寧な説明がなされたか。	12				
	⑩ 児童発達支援計画（個別支援計画）のねらいや支援内容など、丁寧な説明がなされたか。	12				
	⑪ 保護者に対して、学習会や発達相談など、家族支援を行っていたか。	12				
	⑫ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか。	11	1			
	⑬ 定期的に、保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか。	11	1			定期的がどのくらいの スパンなのか？
	⑭ 親子イベントや保護者学習会など、保護者同士が交流できる場を設定し、支援しているか。	11	1			毎月イベントをやっ ていて活動的です。
	⑮ 保護者からの申し入れや要望、相談などの申し入れについて、対応の体制が整備されているか。また、相談や申し入れの際に迅速かつ適切に対応されているか。	10			2	
	⑯ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	10			2	
	⑰ 定期的に会報やホームページなどで、活動の予定や行事予定、連絡事項や自己評価などを発信しているか。	12				
⑱ 個人情報の取り扱いに十分注意しているか。	11				1	
非常時の 対応	⑲ 緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、訓練等を行っているか。	11				
	⑳ 非常災害の発生に備えているか。	10	1			
満足度	㉑ 子どもは通所を楽しみにしているか。	10				
	㉒ 事業所の支援に満足しているか	11				

《自由記載》

- ・保育園との合同の面談はとても有意義で、子どもの様子もよく分かり、それに対してどう関わっていただいているか、アドバイスもたくさん貰えていつも勉強になります。つむぎ体操やリズム運動など、大好きで、家で披露してくれるのをいつも親も楽しんでいます。
- ・少しずつできる事が増えてきて、これからの成長が楽しみです。
- ・保育園に行きたくない日でも「つむぎさんあるよ！」と伝えると、切り替えていくほど楽しい場所のようです。
- ・娘がつむぎに通うことを楽しみにしていることがとても嬉しいです。お迎えに行った時の表情を見ると、楽しく充実した時間が過ごせたであろうと想像します。また、その日の娘の様子を細かく教えていただけること、細やかな気遣いにはとても感謝しています。

《保護者の皆様へ》

○この児童発達支援評価票は、児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者の方に、年に1回、事業所の評価をしていただくものです。評価の結果を分析・改善していくことで、さらにより良い事業所をめざしていきたいと思えます。お忙しいと存じますが、ご理解とご協力をお願い致します。

○ご記入方法は、「はい」「どちらともいえない」「いいえ」「わからない」のいずれかに○をご記入して頂くとともに、「ご意見」についてもご記入ください。
なお、この評価票の結果は後日集計し、お知らせいたします。同時に、後日情報公開としてHPに掲載いたします。

児童発達支援・放課後等デイサービス評価表 《指導者向け》

2023年度

	チェック項目	はい	どちらともいえない		わからない	ご意見
			はい	いいえ		
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている。	10	10	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・やや狭い気がする ・年長さんにはやや狭いと感じる時がある ・人数が多く狭い
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか。	6	10	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・配置数には問題はないと思うが、実際には職員の手が足りないと思う場合がある。 ・送迎する人が少ない
	③ 活動場所は、本人に分かりやすい環境になっているか。また障がいの特性に応じ、設備等はバリアフリー化や情報伝達などの配慮が適切になされているか。	14	3	0	1	
	④ 生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもの活動に合わせた空間になっているか。	14	4	0	1	
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか。	17	1	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・評価するまでの理解に乏しいため申し訳ありません ・そのように感じる
	⑥ 児童発達支援計画（個別支援計画）には、「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す項目が、具体的な支援内容で設定されているか。	17	0	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・評価ができず申し訳ありません
	⑦ 児童発達支援計画（個別支援計画）に沿った支援が行われているか。	16	4	0	1	
	⑧ 活動プログラムが、固定化されず工夫されているか。	13	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・週案作り工夫しました（放デイ）
保護者への説明など	⑨ 運営規定、利用者負担などについて、丁寧な説明がなされたか。	13	4	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・説明場面を存じ上げないため回答できません
	⑩ 児童発達支援計画（個別支援計画）のねらいや支援内容など、丁寧な説明がなされたか。	16	1	0	2	
	⑪ 保護者に対して、学習会や発達相談など、家族支援を行っていたか。	15	3	0	1	
	⑫ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか。	18	2	0	0	
	⑬ 定期的に、保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか。	17	1	0	1	
	⑭ 親子イベントや保護者学習会など、保護者同士が交流できる場を設定し、支援しているか。	14	3	0	1	
	⑮ 保護者からの申し入れや要望、相談などの申し入れについて、対応の体制が整備されているか。また、相談や申し入れの際に迅速かつ適切に対応されているか。	15	2	0	2	
	⑯ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	14	5	0	0	
	⑰ 定期的に会報やホームページなどで、活動の予定や行事予定、連絡事項や自己評価などを発信しているか。	12	5	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・通信とマチコミを利用した
	⑱ 個人情報の取り扱いに十分注意しているか。	15	4	0	1	

非常時の対応	⑱	緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、訓練等を行っているか。	7	8	1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・説明しているが、知らないと答える保護者もいる。入所時以降も説明が必要かも ・本格的な訓練や不審者対策が必要なのではないか ・おそらく ・これからですね
	⑳	非常災害の発生に備えているか。	11	7	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・急に来たら対応が難しい
満足度	㉑	子どもは通所を楽しみにしているか。	16	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・そのように感じる ・楽しみにしているように見受けられる
	㉒	事業所の支援に満足しているか	9	6	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・どの立場から回答して良いかわからない ・職員の立場では回答しづらいと感じた ・幅の広い支援が必要だと思うので満足する事よりもより良い方へ進むと良いと思うている

《自由記載》

- ・明るく元気な子どもたちと、楽しい大人たちとで毎日過ごしていて、暗い表情でやってくる子はいないし、”好きな場所“であるのだろうと思っています。
- それでも学年が上がるに連れて、「めんどくさい」「おさない」と感じる子は増えていくと考えられます。
- 小1～高3と幅広い年齢の子どもたち、みんなに満足のいく関わりができるだけ行きたいといつも考えています。
- ・支援計画等には本格的に関わらせていただく時間が短いため、雑感となってしまっている。ほかの先生方や保護者の方々から話を聞く限り、双方の連携は非常にスムーズなのではないかと感じた。
- ・スペースの狭さについては、利用者である子どもたちの体格が大きくなっているものも原因のひとつではないかと思う。

保護者からのご意見	指導者の意見	今後の対応など
【環境・体制整備】		
<ul style="list-style-type: none"> 環境面での活動スペース場所、空間や配慮等におけるの評価は高かった。 職員の配置数や専門性についてはよくわからないとご意見があった。 	<ul style="list-style-type: none"> 年長さんには少し狭いと感じる時がある。(なかま) 配置数は基準の達しているものの、個別対応が必要な場合には手が足りないと感じる事がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員配置数などは法令順守しており問題はないものの、個別で対応が必要な場合には、手厚い支援ができるように対応していきたいと思います。 職員の配置数や専門職などについては年度初めに各事業所に掲示し提示していきます。
【適切な支援の提供】		
<ul style="list-style-type: none"> 家ではできない遊び、つむぎ体操をととても楽しみにしている。 教室に通い出してから腰座りもしっかりしてきた。自宅でもうつ伏せの練習をしている。 教室に居続けられないときは、個別に対応していただいているおかげで、教室が安心できる場所になっている。以前は表情が乏しかった子が、今では人を笑わせるほど面白い子に成長しました。 この1年で運動面が成長し、発語や社会性、手先の器用さがかなり成長した。 <p>友達との活動も嬉しそうにしているため、集団活動のメリットがかなりあると感じる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達の職員からは支援に関して評価は特にない。 中途入職の職員はまだうまく評価ができなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 個別支援計画書における保護者との共有事項も含め、職員全体へ定期的にフィードバックしていきます。 毎日のリーダーが作成する指導案がマンネリ化せず、個々の子どものニーズに答えられるように今後も工夫していきたいと思います。
【保護者への説明など】		
<ul style="list-style-type: none"> (保育園の子は) 振り返りシートで様子などをしっかりと伝えていただき、今の様子と家での様子の比較ができて助かる。 イベントに兄弟姉妹も一緒に参加できてとても嬉しかった。 情報交換の場として、保護者同士でフリートークできる機会があればうれしい。 子どもの状態に合わせて柔軟に対応していただき感謝している。 	<ul style="list-style-type: none"> 通信とマチコミなど使って、情報発信をした。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報発信は、マチコミや通信など利用しながら行ってきました。連絡が取れないご家庭には直接電話やメールで対応することもありました。今後も情報の漏れがないように留意していきます。 月1回の保護者学習会では、保護者同士での交流の場を作ってきましたが、うまく日程が合わず、参加できないご家庭も多々です。保護者の皆様に、交流の場として、更に子どもたちの様子を伝えながらの学びの場を作っていきたいと考えています。 発達相談など保護者が相談しやすい工夫も考えていきたいと思います。

【非常時の対硫黄】		
<ul style="list-style-type: none"> ・災害時のマニュアルや備えについて、よくわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に説明はしているはずだが、「知らない」と答える保護者も多い。それ以降も説明が必要ではないか？ ・本格的な訓練や不審者対策が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者への説明は契約時だけではなく、定期的に行う必要があるので取り入れていきます。 ・大きな災害が発生する前に、しっかりと防災確認、BCP作成を早急に行いたいと思います。
【満足度】		
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもがつむぎ子ども教室が大好きなので、うれしく思う。 ・通所してから工作が大好きになり、家でも画用紙やはさみやテープでいろいろなものを作っている。 ・子どもが毎日「今日はつむぎある？」と聞いてくるほど大好き。 ・歌が大好きなので、活動でやっている体操や歌を家族内でもやっている。とても楽しそう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが楽しそうにしているように感じる。 ・幅広い支援が必要だと思うので、満足することよりも、より良い方へ進むと良いと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者から子どもたちが喜んでいる、楽しみにしている、という声を多く聞くことができ、事業所としてはとてもうれしく思っています。 今後とも、子どもたちが満足するような活動が提供できるよう、個々の発達課題に合わせた支援を行いながら、子どもたちの成長・発達を支援していきたいと思います。同時に、保護者の皆様にも寄り添い相談しやすい事業所でありたいと考え、次年度も行っていきたいと思います。

文責： つむぎ子ども教室・つむぎ子ども教室Ⅱ 施設長 渡邊美恵子

放課後等デイサービス評価表 《保護者向け》

2023年度

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている。	29	2	0		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか。	25	6	0		・デイでの専門性の適切な範囲がわからない。 資格？障がいの特性？ ・専門性については全員はわかりません。
	③	事業所のスロープや手すりの配置など設備等はバリアフリー化の配慮が適切になされているか。	29	2	0		
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか。	31	0	0		
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	30	1	0		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	20	8	3		活動があまり理解してないのでどうなのでしょう か。
保護者 への 説明 など	⑦	支援内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	30	1	0		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができているか。	30	1	0		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	31	0	0		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか	28	3	0		
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	28	3	0		デイからの対応より先に保護者からの苦情を聞いてしまう。 (耳に入ってしまおう)
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	28	3	0		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	27	4	0		
非常 時の 対応	⑭	個人情報の取り扱いに十分注意しているか。	29	2	0		
	⑮	緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか	26	2	3		あまりマニュアルは見えないと思います。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	24	6	1		・普段やられているのでしょうか。 ・どこまで行われているのかわからない。
満足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか。	30	1	0		
	⑱	事業所の支援に満足しているか	31	0	0		3/31 は開所してほしい。

《自由記載》

- ⑤調理や外出、運動など様々なプログラムがあり、どれも子どもに必要な内容となっているので、大変ありがたいと思っています。
- ⑥活動があまり理解してないのでどうなのでしょう。
- ⑧面談等で共通理解を図ることができていると思います。
- ⑨あまりマニュアルは見てないかと思います。
- ⑩普段やられているのでしょうか。どこまで行われているのかわからない。
- ⑪中高生イベントを考えてくださり、誠にありがとうございます。親子にとってとても安心できる場所であり、とても勉強になる場所でもあります。今後ともよろしくお願い致します。

＜保護者の皆様へ＞

○この放課後等デイサービス評価票は、当事業所を利用しているお子さんの保護者の方に、年に1回、事業所の評価をしていただくものです。評価の結果を分析・改善していくことで、さらにより良い事業所をめざしていきたいと思っています。お忙しいと存じますが、ご理解とご協力をお願い致します。

別紙にて保護者の方からのご意見への返答も記載しておりますのでご確認くださいと幸いです。

放課後等デイ（つむぎⅡ）サービス評価表 <<保護者向け>>

2023年度

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	4				
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか。	4				
	③	事業所のスロープや手すりの配置など設備等はバリアフリー化の配慮が適切になされているか。	4				
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか。	4				
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	4				
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1		3		
保護者への 説明など	⑦	支援内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	4				
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか。	4				
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4				
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか	3	1			
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	1			
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	4				
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	4				
非常時の 対応	⑭	個人情報の取り扱いに十分注意しているか。	4				
	⑮	緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか	4				
満足度	⑯	子どもは通所を楽しみにしているか。	4				
	⑰	事業所の支援に満足しているか	4				

《自由記載》

・いつも楽しく通っています。苦手な分野でも先生方の励ましでできなかったことが、「できた！」と思えることをたくさん積み重ねていただいているので、本人の自信にもつながっています。

○ご記入方法は、「はい」「どちらともいえない」「いいえ」「わからない」のいずれかに○をご記入して頂くとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

なお、この評価票の結果は後日集計し、お知らせいたします。同時に、後日情報公開としてHPに掲載いたします。

児童発達支援・放課後等デイサービス評価表 《指導者向け》

2023年度

	チェック項目	はい	どちらともいえない		わからない	ご意見
			はい	いいえ		
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている。	10	10	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・やや狭い気がする ・年長さんにはやや狭いと感じる時がある ・人数が多く狭い
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか。	6	10	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・配置数には問題はないと思うが、実際には職員の手が足りないと思う場合がある。 ・送迎する人が少ない
	③ 活動場所は、本人に分かりやすい環境になっているか。また障がいの特性に応じ、設備等はバリアフリー化や情報伝達などの配慮が適切になされているか。	14	3	0	1	
	④ 生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもの活動に合わせた空間になっているか。	14	4	0	1	
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか。	17	1	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・評価するまでの理解に乏しいため申し訳ありません ・そのように感じる
	⑥ 児童発達支援計画（個別支援計画）には、「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す項目が、具体的な支援内容で設定されているか。	17	0	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・評価ができず申し訳ありません
	⑦ 児童発達支援計画（個別支援計画）に沿った支援が行われているか。	16	4	0	1	
	⑧ 活動プログラムが、固定化されず工夫されているか。	13	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・週案作り工夫しました（放デイ）
保護者への説明など	⑨ 運営規定、利用者負担などについて、丁寧な説明がなされたか。	13	4	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・説明場面を存じ上げないため回答できません
	⑩ 児童発達支援計画（個別支援計画）のねらいや支援内容など、丁寧な説明がなされたか。	16	1	0	2	
	⑪ 保護者に対して、学習会や発達相談など、家族支援を行っていたか。	15	3	0	1	
	⑫ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか。	18	2	0	0	
	⑬ 定期的に、保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか。	17	1	0	1	
	⑭ 親子イベントや保護者学習会など、保護者同士が交流できる場を設定し、支援しているか。	14	3	0	1	
	⑮ 保護者からの申し入れや要望、相談などの申し入れについて、対応の体制が整備されているか。また、相談や申し入れの際に迅速かつ適切に対応されているか。	15	2	0	2	
	⑯ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	14	5	0	0	
	⑰ 定期的に会報やホームページなどで、活動の予定や行事予定、連絡事項や自己評価などを発信しているか。	12	5	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・通信とマチコミを利用した
	⑱ 個人情報の取り扱いに十分注意しているか。	15	4	0	1	

非常時の対応	⑱	緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、訓練等を行っているか。	7	8	1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・説明しているが、知らないと答える保護者もいる。入所時以降も説明が必要かも ・本格的な訓練や不審者対策が必要なのではないか ・おそらく ・これからですね
	⑳	非常災害の発生に備えているか。	11	7	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・急に來たら対応が難しい
満足度	㉑	子どもは通所を楽しみにしているか。	16	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・そのように感じる ・楽しみにしているように見受けられる
	㉒	事業所の支援に満足しているか	9	6	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・どの立場から回答して良いかわからない ・職員の立場では回答しづらいと感じた ・幅の広い支援が必要だと思うので満足する事よりもより良い方へ進むと良いと思うている

《自由記載》

- ・明るく元気な子どもたちと、楽しい大人たちとで毎日過ごしていて、暗い表情でやってくる子はいないし、”好きな場所“であるのだろうと思っています。
- それでも学年が上がるに連れて、「めんどくさい」「おさない」と感じる子は増えていくと考えられます。
- 小1～高3と幅広い年齢の子どもたち、みんなに満足のいく関わりができるだけ行きたいといつも考えています。
- ・支援計画等には本格的に関わらせていただく時間が短いため、雑感となってしまっている。ほかの先生方や保護者の方々から話を聞く限り、双方の連携は非常にスムーズなのではないかと感じた。
- ・スペースの狭さについては、利用者である子どもたちの体格が大きくなっているものも原因のひとつではないかと思う。

事業所自己評価シート(放デイ)

2023年度

職員による自己評価

A環境面

・配置数には問題ないと思うが、実際には職員の手が足りないと思う場面がある。

B適切な支援の提供

・放デイ職員からは交流に関して評価は特にな
い。

C非常時の対応

・説明しているが、知らないと答える保護者も
いる。入所時以降も繰り返し説明が必要。
・本格的な訓練や不審者対策が必要なのではな
いか

保護者による評価

A環境面

・職員の配置数や専門性についてはよくわから
ない。

B適切な支援の提供

・学童クラブはじめ健常児などとの交流はどの
程度行っているのか。

C非常時の対応

・緊急時ならびに防犯、感染症対策のマニユア
ルへの保護者への周知はどうなっているのか。
・災害時に備え、定期的に避難訓練などをおこ
なっていますか。

事業所内での分析

【共通点】

・支援への職員の取り組み姿勢と保護者の への理解一致、相互信頼感を持っている。

【相違点】

・職員数、職員の専門性、活動の中身については、保護者は十分に周知できておらず事業所側からの情報
発信がいまだに足りないことを示している。

・とりわけ非常時の対応について、保護者に情報が十分に届いていない。

分析・検討してみて…

事業所の強み

個々の子どもの課題に合致した支援方針を定め、保護者との面談で確認し、支援計画を策定、実行している。定期的にケース会を実施、日々の活動の振り返り、支援方針のずれがないか確認している。

プール、ホール等の使用に際しては法人内の他事業所の施設を有効に活用している。

自立支援協議会を通し地域の福祉施設と連携し、豊かな活動、体験を重ねている。

法人内の学童クラブの子ども達とも中断していた「なかまの杜コンサート」「慰問コンサート」を統括し触れ合う機会を設けている。

事業所の改善点

保護者との情報伝達を遅滞なく行い、その精度を高めること。活動内容、イベント情報、連れてくる場所、お迎え場所の確認、緊急時の対応など。

非常時マニュアルが実際に機能するようにマニュアルの説明を丁寧に行うほか、保護者、移動支援事業者も加わった避難訓練を行う

保護者からの問い合わせ、心配事には親身になって丁寧に答えていく

事業所の改善への取り組み

・事務所内の情報が速やかに正しく伝わるようライン等の手段を使って伝達を徹底している。送迎時のミス、活動中の事故などについてはなぜ起きたのかを丁寧に検討し、同じ間違いを繰り返さぬよう努めている。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

活動場所が3か所にわたっているため、日々の情報を間違いなく伝えあい、変更があれば速やかに連絡する労力を割かれる日々だが、職員1人ひとりが情報を鵜呑みにすることなく、自ら確かめおかしいと思ったことには疑問を持つ、再度確認する姿勢がさらに必要だと思う。

事業所名 つむぎ子ども教室

担当者 官林 祐治